

感染症情報 8月1日～7日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	1,171例(堺市 149例)
②感染性胃腸炎	440例(堺市 43例)
③手足口病	129例(堺市 14例)
④突発性発疹	49例(堺市 2例)
⑤溶連菌感染症	48例(堺市 7例)

前週比11.7%減の1,933件の報告数であった。RSウイルス感染症が府下で7%減、堺市で前週116例→今回149例であった。堺市定点当たり6.11→7.84。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ22%減、堺市で前週55例→今回43例であった。手足口病が府下では3%減、堺市で前回8例→今回14例であった。溶連菌感染症が府下で6%減、堺市で4例→7例であった。

インフルエンザが府下で前週57例→21例で63%減、定点あたり0.19→0.07、堺市で前週2例→今回0例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 7/18～7/24 **+113,783例**、累計1,230,773例(原文ママ)に、
7/25～7/31 **+140,365例**、累計1,371,134例(原文ママ)に、
8/1～8/7 **+140,002例**、累計1,511,133例(原文ママ)になっていた。

陽性率 7/20～7/26 233,417検査中、**137,468件**陽性、陽性率**58.9%**、
7/27～8/2 253,012検査中、**139,265件**陽性、陽性率**55.0%**、
8/3～8/9 234,649検査中、**141,055件**陽性、陽性率**60.1%**

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 7/18～7/24 **+9,790例**、累計は100,946例であった。
7/25～7/31 **+11,941例**、累計は112,887例であった。
8/1～8/7 **+11,639例**、累計は124,526例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では8/7までに123,434例)

陽性率 7/21～7/27 23,853検査中、**11,857件**陽性、陽性率**49.7%**、
7/28～8/3 22,013検査中、**11,892件**陽性、陽性率**54.0%**、
8/4～8/10 18,886検査中、**12,117件**陽性、陽性率**64.2%**であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。